

## ヨーロッパからのニュース

### サマータイムの行方

オリンピック東京2020大会に向け、日本政府は来年・再来年の2年間限定でサマータイムを導入すべく本格的な検討を開始したとされています。



一方欧州では、サマータイム廃止に向けた動きが見えます。欧州委員会は7月から8月中旬にかけて、EU市民に対し、夏・冬時間の切替えを維持すべきかどうかのオンラインアンケートを実施しました。全対象者の1%にも満たない460万人の回答しか得られていませんが、そのうち84%が夏・冬時間の切替えを維持すべきではないと回答しています。時間の調整という作業は身体にとって実はストレスがかかっているようで、時差ボケのような症状が出たり、心筋梗塞や卒中のリスクが高まったりするという専門家もいます。

また時計を1時間進めたままにする、というアイデアに賛成の人も多くいますが、元々ヨーロッパ人の体内時計に最も合うとされる標準時間(=冬時間)を維持し、柔軟な労働時間を導入するなどして、調整するのが理に適っているとも言われます。

そんな議論を受けても、日本のサマータイムは本当に導入されるのでしょうか。

今年のサマータイムは10月27日(土)から28日(日)の夜にかけて終了します。glasstecなどでドイツに滞在予定のある方は、27日の夜に時計を1時間遅らせることをお忘れなく。

出典：2018年9月12日付 Die Welt ONLINE ([www.welt.de](http://www.welt.de))



## ESSJ 2018 サイト・ビジット・ツアーのご案内



10月16日(火)~18日(木)に開催されるエネルギー貯蔵をテーマとした国際会議、[エナジー・ストレージ・サミット・ジャパン \(ESSJ\) 2018](#)の最終日は、恒例のサイト・ビジット・ツアーです。

最先端のエネルギー貯蔵の様々な形態を直接見て、技術担当者からの説明を聞くことができる貴重な機会を提供します。今年も一般公開をしていない実証実験をはじめ、魅力的なラインナップが揃いました。

### イワタニ水素ステーション芝公園

「イワタニ水素ステーション 芝公園」は、都心に位置するステーションとして景観にも配慮するとともに、純水素型燃料電池による電力供給の実証も行うなど、今後の水素ステーションのモデルとしての役割も担っています。当日はイワタニ産業様のプレゼンテーションとトヨタの燃料電池車「ミライ」にも試乗いただきます。



© Iwatani Corporation



### 日産自動車グローバル本社

持続可能な社会の実現のために、走行時にCO2を排出しないゼロ・エミッション車の生産はもとより、リチウムイオンバッテリーの生産、バッテリーの二次利用やリサイクル、内製急速充電器の生産から充電インフラの整備、さらにはスマートグリッドを実現する電力供給システムなど包括的な取り組みを進めている日産自動車の考える新しい時代のモビリティと蓄エネについての特別プログラム。



SEINO DB SCHENKER

西濃シェンカー株式会社

デュッセルドルフ展示会  
指定公式運送業者

詳しくはこちらへ

見本市期間中、デュッセルドルフ市内の  
ホテルを多数確保!

日程、ご予算に合わせて見積いたします。

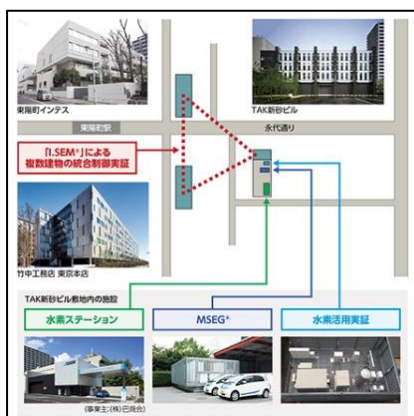
出展・視察の際はぜひお問い合わせください。

デュッセルドルフだけでなく、  
ケルン、ハノーバー、フランクフルト、ミュンヘン  
のホテル及び航空券も扱っております。

www.imi-messe.co.jp  
TEL: 03-3438-0620  
株式会社アイ・エム・アイ

**IMI** ドイツ見本市専門旅行会社  
ホテルのことならお任せください

## 竹中工務店 脱炭素モデルタウン実証実験



パリ協定を背景に、同社が低炭素社会を超える「脱炭素社会」実現に向けて2016年から開始した実証実験。

ビル3棟を連携しVPPを構築、様々なエネルギーデバイスを連携・制御するエネルギーマネジメント実証実験を行っています。竹中工務店様による解説と実証施設（太陽光発電、発電機、蓄電池、EV）および敷地内にある巴商会の水素ステーションなどを見学します。

\*イラストは竹中工務店のウェブサイトより引用

### お申込みはお早目に！

- ・日英通訳付き
- ・チャーターバスで移動いたします。
- ・昼食（ランチボックス）をご用意いたします。
- ・参加人数は先着20名限定とさせていただきます。

サイト・ビジット・ツアー参加券 **15,000円（税別）**

10月18日（木）ツアー参加券のオンライン購入は、[こちら](#)

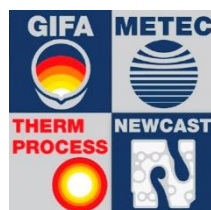
定員となり次第、締め切りとなりますのでお早目にお申込みください！

10月17日（水）会議参加チケットのオンライン購入は、[こちら](#)

（担当：角納）

MDJ IN ジャパン

### GIFA / METEC / THERMPROCESS / NEWCAST デュッセル CLUB 開催



鋳造・冶金・熱応用を中心とした金属製造・加工専門メッセ「GIFA / METEC / THERMPROCESS / NEWCAST」の開催を2019年6月に控え、メッセ・デュッセルドルフ本社 副本部長 G.ナブラカワ、ならびにドイツ機械工業連盟（VDMA）精錬・圧延設備機械工業会 専務理事 Dr. T. ヴェルツが来日し、業界の動向と4展に関する最新情報を発信するデュッセル CLUB

を、2018年12月12日（水）に開催致します。ご参加は[こちら](#)にてお受けしておりますので、ご関心のある方はお早めにお申し込みください。

（担当：ユング）

## drupa global – デュッセル CLUB で、各メッセの最新情報を発信

日本の業界関係者が一堂に会し、アジア諸国を中心に、海外からも多くの意思決定者が集結した IGAS 2018 の、会期3日目にあたる7月28日(土)に、《drupa global – デュッセル CLUB》と銘打ったイベントを開催、その参加者は60名超を数えた。まずは、本イベントにあわせドイツ本社より来日した、S. ゲルダーマン



(drupa 統括部長・印刷技術メッセ国際部長)が、2020年6月に開催される drupa の準備状況について報告、そして drupa における日本企業・関係業界の重要性について、熱弁をふるった。続いて、日本の業界がなかでも関心を示している、東南アジア、中国での《drupa global》各メッセを、同じく来日したシンガポール支社(PACK PRINT INTERNATIONAL)、中国支社(All in Print China)それぞれが、市場動静を含め説明した。本イベント後半では、S. ゲルダーマンが、各業界を代表するメディアの方々とともに登壇し、公開インタビュー形式にて、頂戴した各テーマに関し議論を深めた。本会の締めくくりとして、懇親会も実施、和やかな雰囲気の中、活発な情報交換がなされ、盛況裡に終了した。

## drupa global ニュース

上記デュッセル CLUB、そして IGAS 2018 に出展したブースにてご案内のとおり、業界大注目の [drupa 2020](#) の出展お申し込み締切は、来月末 = **2018年10月31日(水)**と、いよいよ迫ってきている。出展ご検討にあたり、ご不明点ならびにご相談は、弊社担当はもとより、近日開催される、[INDOPRINT 2018](#) (ジャカルタ・9月19日～ @ K19)、[All in Print China 2018](#) (上海・10月24日～ @ N2A221) にて、ドイツ本社担当、あるいは



は主催する各支社担当に、お声がけいただきたい。

なお、ジャカルタ、上海開催各メッセについてはご来場、[早期出展お申し込み割引キャンペーン](#)を展開している、来年9月バンコク開催の [PACK PRINT INTERNATIONAL 2019](#) についてはご出展に関し、drupa 2020 同様、[お問い合わせを承っている](#)。ぜひこの機会に、参加をご検討いただきたい。

(担当：橋木)

## 出展者の声

### MEDICAL FAIR ASIA 2018 / アジア国際医療機器展

### MEDICAL MANUFACTURING ASIA 2018 / アジア国際医療機器技術部品展



2018年8月29日～31日にシンガポールで開催された両展は、[MFA](#)（前者）が12回目開催、[MMA](#)（後者）は4回目開催となり、共に増加した出展者、来場者から、商談成約など高い評価を得ました。以下、日本出展企業のコメントをご紹介します。

#### 手術用照明灯を出展した[山田医療照明株式会社](#)

「今年は一昨年よりもシンガポールからの来場者数が多く、シンガポールでの展開を進めたい弊社としてはいい機会だったと思っております。弊社のように海外担当のみで海外営業を進めているような会社としては会場の広さ、来場者数はちょうどよい規模だったと今回思いました」

\* 同社製品は今回ご出展を通じて[現地メディア](#)でも取り上げられました。

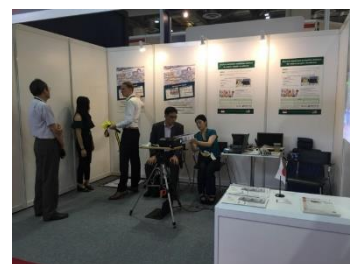


#### 遺伝子検査紙 PAS を出展した[株式会社 TBA](#)

「出展の目的は、弊社技術をもとに IVD キットを現地で開発製造してくれるパートナー探しでした。可能性ある数社と面談し、今後につながり、成果ありました。参加者の国・分野・職種が広く、弊社情報をうまく伝える事ができた為、と思っています」

#### 姿勢評価システムを出展した[株式会社ジースポート](#)

「とても良い展示会で、特に問題もありませんでした。私たちが出展したブースにおいて、約100人の方々と情報交換することが出来ました。これは当社にとって大きな成果です。そして情報交換した顧客の一部とは今後のお取引の可能性に関して話を進めているところです」



#### ■ビジター数

MFA 2018: 14,000 名（72 か国） 前回は 16%増

MMA 2018: 6,000 名（56 か国） 同 12%増

#### ■全出展者数

MFA 2018: 1,050 社（62 か国） / MMA 2018: 170 社（24 か国）

#### ■日本出展者数

MFA 2018: 52 社（前回 40 社） / MMA 2018: 15 社（前回 4 社） （担当：服部）

### E モビリティ：車を超えて、公共交通機関用のバスやトラックも増加

国際エネルギー機関 IEA の調査によると、電動ヴィークルの販売台数は 2017 年に 100 万台を突破した。これは 2016 年に比較して 54% の増加率に相当する。電動ヴィークルの半数以上が中国で販売されたため、中国は e モビリティの分野で最大規模の市場になりつつある。しかも電動乗用車だけでなく、電動トラック、バスや二輪車までも販売台数の増加を示している。上記 IEA の調査によると、2017 年に 100,000 台の電動バスが販売された！

バスに関し、最近、話題になっている一つのテーマは大型電動バスである。例えば、Volvo バス社が 23 台の電動バスをオランダの公共交通機関に販売した。購入先の Arriva 社は、環境を配慮する、サステナブル交通の先駆け者であると高く評価されている。また、ロンドンのシンボルであるダブル・デッカーバスだが、中国の BYD 社とイギリスの ADS 社は、共同開発・生産している電動ダブル・デッカーバス 37 台を、ロンドン交通公社 TFL に提供したとの情報もある。ロンドンを走る 6800 台のダブル・デッカーバスの総数から見れば、37 台はほんの少数ではあるが、サステナブルな公共交通の場合も、「千里の道も一歩から始まる」。

中型バスにおいては、より多くの事例がある。自動運転に関連するケースも珍しくはないようだ。例えば、中国インターネット検索最大大手の百度（バイドゥ）は、自動運転電動式バスの実用化を発表した。あるいは、ドイツのフォルクスワーゲングループは、ジュネーブ国際モーターショーで、完全な自動運転のためのモビリティの最新バージョン、セドリックスクールバスを紹介した。また、メッセ・デュッセルドルフ本社の拠点がある、ドイツ NRW 州にも素晴らしい事例がある。2019 年から販売となり、15 人乗りの中型電動バス「[e.GO MOVER](#)」だ。バスとしても、トラックとしても利用できるという、多目的ヴィークルだ。この革新的な乗り物を開発した企業のクルム会長は、今年 5 回目の開催となるエナジー・ストレージ・サミット・ジャパン（東京）にて、10 月 17 日に基調講演をすることになった！詳細は、[ホームページ](#)をご覧ください。

出典：2018 年度 OECD/IEA（編）：Global EV Outlook 2018、  
2018 年 3 月 7 日付け Volkswagen プレス・リリース VPR18-019、  
[www.alexander-dennis.com](http://www.alexander-dennis.com)、[www.electrive.com](http://www.electrive.com)、[www.sueddeutsche.de](http://www.sueddeutsche.de)

## ドイツは今でもメッセ大国；日本からの出展者数は23%増加

ドイツはメッセ大国であると言っても過言ではありません。ドイツ見本市協会 AUMA が最近発表した統計によると、それぞれの産業をカバーする「リーディング・フェア」、いわゆるその産業にとって最も重要と評価される見本市の3分の2はドイツで開催されています。弊社 MDJ の本社、メッセ・デュッセルドルフが開催する40種類のメッセの中、23のイベントが「業界ナンバー・ワン」として認められているのは、その証左です！



毎年ドイツにおいて開催される国際見本市の数は150にも及びます。出展企業は180,000となり、そのうち107,830社がドイツ国外からです。つまり、出展者の国際比率が約60%！もちろん、ドイツ国外の出展者の大多数は(61%)はヨーロッパの企業ですが、欧州外の出展企業数が66,207社となり、全出展者数の3分の1を超えます。2017年は16年度に比べて、出展者の数が約6%増

加しました。増加率が最も高いのは中国ですが、日本出展者の増加率は23%だったので、日本は最も重要な出展国のトップ・グループに入りました。もちろん、欧州の子会社経由で出展する日本企業も少なくはないので、「日系企業」として判断すれば、果たす役割と重要性はもっとクリアになります。

国際見本市の来場者数は1,000万人に到達し、海外からの来場者率が20%を超えました。つまり、2017年には200万人以上が世界各国からドイツに出張し、メッセを訪問した。来場者数TOP5の国は次となります：オランダ(250,000人)、イタリア(205,000人)、オーストリア(190,000人)、スイス(190,000人)、フランス(145,000)。欧州外の国々の中で最多は中国で、2017年には85,000人の中国人がドイツのメッセを訪問した。

上記とまた別に、地域向けの展示会も数多くあり、その出展者の数が50,000社ほどで、来場者数は600万を突破しました。

是非、ドイツの見本市をビジネス開拓にご利用ください！

出典：<https://www.auma.de/de/zahlen-und-fakten/messemarkt-deutschland>

## 出展者募集中のメッセ

### wire India / Tube India / Metallurgy India 2018



インド国際ワイヤー産業展 / インド国際管材製造加工展 /

インド国際冶金技術展（インド・ムンバイ） 2018年11月27日～29日



デュッセルドルフで「wire / Tube」展ならびに「METEC」を主催するメッセ・デュッセルドルフが、インド市場で展開するこの3展は、グローバル企業とインド現地関係者が一堂に会する、貴重なビジネス機会です。前回レビューや次回の出展各種ご案内：[wire India](#)、[Tube India](#)、[Metallurgy India](#)。  
(担当：ユング)

### interplastica 2019 – ロシア国際プラスチック・ゴム産業展



upakovka 2019 – ロシア国際加工・包装産業展

2019年1月29日～2月1日（ロシア・モスクワ）



ロシアの首都・モスクワで、毎年1月最終週に開催される、[interplastica](#)と[upakovka](#)の出展お申し込み期限が、迫って参りました。20余年の歴史と実績を有する両展は、毎回活発な商談が行われており、露・CIS諸国ビジネスを拡充できると、好評を博しています。ぜひ、出展をご検討ください！  
(担当：橋木)

### EuroCIS 2019 – 国際リテール技術展



2019年2月19日～21日（ドイツ・デュッセルドルフ）



EuroCISはリテール技術において欧州でのナンバー・ワンです。日系出展企業は、エプソン、沖電気工業、カシオ、グローリー、サトウ、シチズン・システムズ、寺岡精工グループのディジ、セイコーインスツル、東芝テック、日本金銭機械と富士通テクノロジー・ソリューションズなど。出展申込ご案内は[こちら](#)。  
(担当：メルケ)

### MEDICAL FAIR INDIA 2019 – インド国際医療機器展



2019年2月21日～23日（インド・デリー）



依然としてポテンシャルの高いインド・マーケットへの参入を目指すメーカーの皆様にとって、マーケティングや代理店開拓が可能なビジネス・プラットフォームの[MEDICAL FAIR INDIA](#)は年々評価が高まっています。前回2017年実績は、出展519社、ビジター13,480名と増加中。今回、日本企業複数社から出展申込みもいただいております。是非、出展ご検討下さい。  
(担当：服部)



**「Taste of Japan」@ ProWein 2019 – 国際ワイン・アルコール飲料  
フェア 2019年3月17日～19日（ドイツ・デュッセルドルフ）**



世界最大のワイン・アルコール飲料フェア— [ProWein](#)。  
2018年に、6800社のメーカーが約6万人のバイヤー（業  
界関係者のみ）と商談。弊社の事業として2011年に開始  
した「[Taste of Japan](#)」パビリオンをお客様のご希望に応  
じて復活し、皆様のビジネス拡大をサポートします。（担当：メルケ）

**PACK PRINT INTERNATIONAL 2019 – アジア国際包装・印刷産業展**

**T-PLAS 2019 – タイ国際プラスチック・ゴム産業展**

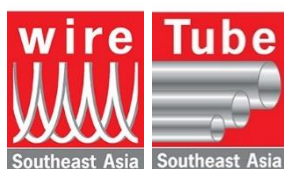
**2019年9月18日～21日（タイ・バンコク）**



東南アジアの主要国、タイの首都バンコクで、奇数年秋に行われる  
[PACK PRINT INTERNATIONAL](#)、そして [T-PLAS](#) は、タイならび  
に ASEAN を代表する業界メッセです。目下、《[早期お申し込み割  
引](#)》を展開しておりますので、ぜひこの機会に、お早めにご検討く  
ださい！ 各種ご相談は、[こちら](#)にて。（担当：橋木）

**wireTube Southeast Asia 2019 – 東南アジア国際ワイヤー・**

**チューブ産業展 2019年9月18日～20日（タイ・バンコク）**



線・管材業界専門メッセがタイ・バンコクで同時開催され、この  
地方のワイヤーとチューブ産業のトップイベントとして評価され  
ています。

申込関連の情報は、「[wire Southeast Asia](#)」と「[Tube Southeast  
Asia](#)」（日本語ウェブサイト）ご覧ください。（担当：ユング）

**A+A 2019 – 国際労働安全機材技術展**

**2019年11月5日～8日（ドイツ・デュッセルドルフ）**



労働安全+労働衛生の世界業界 No.1 メッセ [A+A](#) は出展申込受付中。今回も  
過去最大規模での開催予定。出展募集ご案内は[こちら](#)を。前回ファイナル・  
レポートは[こちら](#)。混雑が予想されますので出展ご希望の方はお早めにお申  
込みを。（担当：服部）

## swop 2019 – 上海国際加工・包装産業総合展



2019年11月25日～28日（中国・上海）



2019年11月最終週に、第3回目を迎える [swop](#)、その最新情報を、10月2日から東京ビッグサイトにて行われる [TOKYO PACK 2018](#) [で構えるブース \(4-18\)](#) にて、発信致します。弊社からはもちろん、本メッセを主催するメッセ・デュッセルドルフ・上海にて、swopを担当する者が来日致しますので、ぜひこの機会に、出展参加に関しご相談ください！！  
[TOKYO PACK 会期中](#)の面談時間ご予約は、[こちら](#)からお願い致します。（担当：橋木）

## EuroShop – 国際店舗設備・販売促進展



2020年2月16日～20日（ドイツ・デュッセルドルフ）



3年ごとに開催される、店舗設備・設計・販売促進業界にとってナンバーワンである EuroShop は、次回の2020年2月に向け準備を進めています。2017年の実績は：展示面積12万㎡、61カ国から2,368社の出展者、113,000名の来場者でした。是非、このチャンスをお見逃しなくご利用ください。各種ご相談は[こちら](#)にて。（担当：メルケ）

## interpack 2020 – 国際加工・包装産業展



### components 2020 – 国際加工・包装部品展

2020年5月7日～13日（ドイツ・デュッセルドルフ）



2020年開催の出展お申し込み期限を、来年2月末に控え、10月2日から東京ビッグサイトで行われる [TOKYO PACK 2018](#) に [ブース \(4-18\)](#) を構え、[interpack & components](#) への出展ご参加に関し、ご相談をお受けします。《[ジャパン・パビリオン企画](#)》に関しましても、ご案内予定です。ぜひ弊社ブースへお越しください！！ [TOKYO PACK 会期中](#)の面談時間ご予約は、[こちら](#)から。（担当：橋木）

上記以外の出展者募集中のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。また、[こちら](#)よりお問い合わせください。

## 来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は [こちら](#) をご覧下さい。

モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「Messe Düsseldorf App」をお勧めします。

[Apple](#) [Android](#)

### glasstec 2018 – 国際ガラス製造・加工機材展



2018年10月23日～26日（ドイツ・デュッセルドルフ）



glasstec は、「ガラス製造機械・技術」、「ガラス加工・仕上げ」、「ガラス製品・応用」、「工具・付属部品」、「測定・駆動・検査・制御技術」そして「研究開発」の6分野に出展製品が大別されており、目的の製品・技術を効率的にご視察いただけます。ご視察の準備はお早めに！ [出展者検索](#) [ツアー情報](#) [入場券購入](#) [日本語パンフ](#)（日本出展者記載）（担当：ユング）

### All in Print China 2018 – 中国国際印刷技術・機械展



2018年10月24日～28日（中国・上海）



中国、そしてアジア地域を代表する印刷技術・機械展 [All in Print China](#)、その第7回目が来月末と、いよいよ迫って参りました。史上最多の出展者、そして最大規模での開催となる All in Print China 2018、その会期2日目の夕方には、**出展・来場の日本企業を対象とした懇親会《Japan Night》**を行います。中国市場の今とこれからを見通せ、ビジネス拡充のヒントが得られる本展を、ご視察になりませんか？ ご相談は [こちら](#) から。（担当：橋木）

### indiapack/pacprocess 2018 – インド国際加工・包装産業展



food pex India 2018 – インド国際食品加工・包装産業展

2018年10月24日～26日（インド・ムンバイ）



昨年、インド包装研究所（IIP）と協力関係を締結し、新たな扉を開いた [indiapack/pacprocess + food pex India](#) は本年、商都ムンバイにて行われます。2020年には、包装産業の売上高が730億米ドルに到達するとされる、世界有数の成長速度を誇るインドの現状と、中・長期的視野を得られる本展を、ぜひご視察ください！（担当：橋木）

**MEDICA 2018 - 国際医療機器展 COMPAMED 2018 - 国際医療機器  
技術・部品展 2018年11月12日～15日（ドイツ・デュッセルドルフ）**



世界最大の国際医療機器展 [MEDICA](#) と同時開催の医療機器製造技術展 [COMPAMED](#) は国際的な商談会をメイン・コンセプトに今年も世界中からの業界関係者をお迎えすべく準備を進めています。出展者検索方法は[こちら](#)（両展共通）。視察ツアーの情報は[こちら](#)、日本語パンフは[こちら](#)となります。前売り入場券及び公式カタログ引換券も[オンライン販売中](#)。視察を是非ご検討ください。（担当：服部）

**Valve World Expo 2018 - 国際バルブ技術会議・専門見本市  
2018年11月27日～29日**



計3ホールに世界40か国から700を超える企業が最新製品・技術を発表します。同時期に、関連するポンプ業界のミーティングポイント「Pump Summit」が初開催されます。さらなる注目を集める本メッセに、ぜひご来場ください。[出展者検索](#)、[入場券販売](#)（担当：[ユング](#)）

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。  
どうか、[こちらよりお問い合わせください](#)。

---

**編集・広告に関する問い合わせ先：**



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン  
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1  
ニューオータニ ガーデンコート 7F  
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959  
Mail:[info@messe-dus.co.jp](mailto:info@messe-dus.co.jp)  
Web:[www.messe-dus.co.jp](http://www.messe-dus.co.jp)